

# 平成27年度 「言語聴覚の日」イベント報告



## 長崎県

長崎言語聴覚士会では、去る8月30日に佐世保市四ヶ町アーケードにて、言語聴覚士に関するリーフレットおよびポケットティッシュの配布とパネル展示や嚥下食品の紹介、相談ブースを設け啓発活動を行いました。

私は言語聴覚士の仕事に携わりながらも、言語聴覚の日の具体的な内容は十分に知らないでいました。今回の活動を通して、私は改めて言語聴覚士の職域の広さと地域に根差した活動の大切さを学ぶことが出来ました。

アーケードは休日ということもあり、中高生からご年配の方までたくさんの方で賑わっていました。この活動を事前に地元の広報誌などに簡単に載せていた事もあり、「今日活動があると聞いて」と1組の親子が訪ねてきました。その方は障がいを持つ我が子をきっかけに自助グループを立ち上げ活動されており相談に来られたようでした。他にも、歯科医、歯科衛生士の方に連携について声をかけて頂いたり、精神疾患を持つ方がことばについての悩みの相談に来られるなど、積極的にブースに足を運ぶ方もいらっしゃいました。中にはブースには入らなくても立ち止まりパネルを見て行く方もいました。全体的な参加者はご年配の方が多く、学生等の若い方が少なかった事は少し残念でしたが、まだまだ言語聴覚士を知らない方が多く、今後も啓発していく必要がある事を感じました。

また今回の活動は、他施設の言語聴覚士と協力して活動する機会となり、お互いに顔が見える横の連携にも繋がると思います。施設など限られた環境だけでなく、地域における言語聴覚士の在り方など視野を広げていく為にも一丸となって活動していこうと思います。

貞松病院 ST川合郁美

